

温泉の利用状況について

泉質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 低温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく万人向きの温泉です。入浴すると肌が
つるつるすべすべする温泉です。
（分析場所：タンク内）

源泉の温度及び湧出量： 27.0℃ 151リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H29.7.1）

浴槽の種類とその状況： 内湯、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環、かけ流し併用式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に
常に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温し
て再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。）

加水の状況： なし

加温の状況： 冬場に限らず、気温が低い場合には、入浴に適した
温度に保つため加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 内湯
（毎日完全に湯を抜いて、清掃、消毒を行っています。）

露天風呂
（入浴状況や天候によって1日～3日以内に完全にお湯を
抜いて、清掃、消毒を行っています。）

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、トリクロイソシアヌル酸（塩素系）を投入し、浴槽内の塩素濃度を2時間毎に確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成29年 7月 1日

施設名 牛深温泉センターやすらぎの湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会